

成果リスト
2012年4月～2013年3月

【論文】

1. 黒沢高秀（2013）各都道府県別の植物自然史研究の状況 福島県追補，植物地理，分類研究，60（印刷中）.
2. 中村光宏・佐藤祐佑哉・川越清樹（2013）福島県を対象にした降雪特性と水環境の影響評価，東北地域災害科学研究論文集，49（印刷中）.
3. 長橋良隆・廣瀬孝太郎（2013）猪苗代湖湖底堆積物の掘削の概要とコア試料の岩相層序，福島大学地域創造，24(2)（印刷中）.
4. 黒沢高秀・山下由美・根本秀一（2013）福島県内の希少植物 42 種類の現状とレッドラリストカテゴリー，福島大学地域創造，24(2)（印刷中）.
5. 黒沢高秀・荒井浩平・野沢沙樹・高瀬智恵子・笛原（小林）星・薄葉 満・難波謙二（2012）猪苗代湖北岸の水生植物相・植生と水環境保全事業への提言，福島大学地域創造，24(1), 97-113.
6. 首藤光太郎・森 康裕・黒沢高秀（2012）福島県裏磐梯五色沼湖沼群の水生植物相とその変化，水草研究会誌，(98), 1-21.
7. 塙 忠顕・大平 創（2012）オオシマトビケラ *Macrostemma radiatum* (McLachlan) (トビケラ目：シマトビケラ科) の福島県からの記録，福島生物，(55), 39-41.
8. 川崎興太（2012）高原リゾート観光地・裏磐梯の歴史と現状—裏磐梯に関する研究（その1）—，日本建築学会東北支部研究報告集（計画系），(75), 51-54.

【学会発表・国際会議発表】

1. 志賀澄歌，福島県内の山岳域におけるアザミウマ相，第8回裏磐梯ビジターセンター学生研究発表会，裏磐梯ビジターセンター，福島県北塩原村，2013年3月10日.
2. 増渕翔太，福島県裏磐梯地域の池沼における底生動物相，第8回裏磐梯ビジターセンター学生研究発表会，裏磐梯ビジターセンター，福島県北塩原村，2013年3月10日.
3. 西牧祐香，裏磐梯地域の地下水流动解析および将来予測，第8回裏磐梯ビジターセンター学生研究発表会，裏磐梯ビジターセンター，福島県北塩原村，2013年3月10日.
4. 中村光宏・佐藤佑哉・江坂悠里・川越清樹，流域界における気候変動の影響評価，平成24年度土木学会東北支部技術研究発表会，東北大，仙台市，2013年3月9日.
5. 佐藤佑哉・中村光宏・江坂悠里・川越清樹，裏磐梯湖沼群の季節に応じた水質調査と分析，平成24年度土木学会東北支部技術研究発表会，東北大，仙台市，2013年3月9日.
6. 根本秀一・兼子伸吾・黒沢高秀，葉緑体DNAによるクワガタソウとヤマクワガタの分類学的研究，日本植物分類学会第12回大会，千葉大，千葉，2013年3月.

7. 首藤光太郎・兼子伸吾・黒沢高秀, イチヤクソウとヒトツバイチヤクソウの連続的な形質の変化は遺伝的に異なる複数の系統の存在によって生じている, 日本植物分類学会第 12 回大会, 千葉大学, 千葉, 2013 年 3 月.
8. 兼子伸吾・首藤光太郎・黒沢高秀, 1930 年代に採取された植物標本を用いた絶滅個体群の系統解析—イワキアブラガヤの事例, 日本植物分類学会第 12 回大会, 千葉大学, 千葉, 2013 年 3 月.
9. 猪瀬礼璃菜・加藤沙織, 長い距のすみれは日本と北米で独自に進化した?~ナガハシスミレの DNA 解析~, ふくしま生き物調査発表会 2012, ふくしま県民の森フォレストパークあだたら, 福島県大玉村, 2012 年 12 月 16 日.
10. 根本秀一, 福島県で見つかった謎のクワガタソウ -形態と DNA から正体に迫る, ふくしま生き物調査発表会 2012, ふくしま県民の森フォレストパークあだたら, 福島県大玉村, 2012 年 12 月 16 日.
11. 増渕翔太, 福島県裏磐梯地域の池沼における底生動物相, ふくしま生き物調査発表会 2012, ふくしま県民の森フォレストパークあだたら, 福島県大玉村, 2012 年 12 月 16 日.
12. 志賀澄歌, 福島県内の山岳域におけるアザミウマ相（昆虫綱：アザミウマ目）, ふくしま生き物調査発表会 2012, ふくしま県民の森フォレストパークあだたら, 福島県大玉村, 2012 年 12 月 16 日.
13. 大平 創, 福島県裏磐梯地域のオオシマトビケラ（昆虫綱：トビケラ目）, ふくしま生き物調査発表会 2012, ふくしま県民の森フォレストパークあだたら, 福島県大玉村, 2012 年 12 月 16 日.
14. 丸山瑠美, 裏磐梯檜原湖北部の水質と大腸菌群, ふくしま生き物調査発表会 2012, ふくしま県民の森フォレストパークあだたら, 福島県大玉村, 2012 年 12 月 16 日.
15. 首藤光太郎・兼子伸吾・黒沢高秀, イチヤクソウにおける植物体の色および葉のサイズの変異と従属栄養的な株の起源, 東北植物学会第 2 回大会（青森大会）, 弘前大学農学生命科学部棟, 青森県弘前市, 2012 年 12 月 15 日.
16. 増渕翔太・大平 創・塘 忠顕, 福島県裏磐梯地域の池沼に生息するヒメシロカゲロウ属の一種（カゲロウ目：ヒメシロカゲロウ科）について, 第 33 回菅平動物学セミナー, 筑波大学菅平高原実験センター, 長野県上田市, 2012 年 12 月 1 日.
17. 志賀澄歌・塘 忠顕, 福島県の山岳域に分布するアザミウマ亜科の属不明種（アザミウマ目, アザミウマ科）について, 第 33 回菅平動物学セミナー, 筑波大学菅平高原実験センター, 長野県上田市, 2012 年 12 月 1 日.
18. 大平 創・兼子伸吾・塘 忠顕, 遺伝子解析による土壤性カニムシ類の諸問題への挑戦, 第 33 回菅平動物学セミナー, 筑波大学菅平高原実験センター, 長野県上田市, 2012 年 12 月 1 日.
19. 首藤光太郎・兼子伸吾・黒沢高秀, 分子系統学的手法を用いたヒトツバイチヤクソウ *Pyrola japonica f. subaphylla* の正体の解明, 平成 24 年度日本生態学会東北地区会, 福島市, 2012 年 10 月 21 日（ポスター発表）.

20. 大平 創・塘 忠顕, 福島県裏磐梯のオオシマトビケラについて, 第36回水生昆虫研究会, 愛知県民の森モリトピア愛知, 愛知県新城市, 2012年10月6日.
21. 首藤光太郎・森 康裕・黒沢高秀, 裏磐梯五色沼湖沼群の水生植物の変遷, 水草研究会第34回全国集会, 愛媛県総合科学博物館, 新居浜, 2012年8月25日(ポスター発表).

【講演】

1. 兼子伸吾, 2013年2月23日. DNA解析で探る植物の生きざま, 石川植物の会 講演会, 石川県立自然資料館, 金沢市.
2. 黒沢高秀, 2013年2月2日. 植物相を調べて地域の自然を守る, 第21回松下幸之助花の万博記念賞講演会, 松下幸之助記念財団, リーガロイヤルホテル大阪, 大阪.
3. 長橋良隆, 2012年12月21日. 磐梯朝日遷移プロジェクトにおける猪苗代湖湖底堆積物掘削の意義, 福島大学学内教職員向け講演会「猪苗代湖掘削の意義と気候・環境変動」, 福島大学共通講義棟M21教室, 福島市.
4. 廣瀬孝太郎, 2012年12月21日. 猪苗代湖湖底堆積物の岩相層序とその特徴, 福島大学学内教職員向け講演会「猪苗代湖掘削の意義と気候・環境変動」, 福島大学共通講義棟M21教室, 福島市.
5. 黒沢高秀, 2012年9月30日. 裏磐梯の成り立ちと自然, 裏磐梯や五色沼が抱える問題と課題, 平成24年度裏磐梯委パークボランティアスキルアップ研修会, 環境省東北地方環境事務所裏磐梯自然保護官事務所, 休暇村裏磐梯野営場管理棟, 北塩原村.
6. 首藤光太郎, 2012年9月30日. 五色沼湖沼群の植物, 平成24年度裏磐梯委パークボランティアスキルアップ研修会, 環境省東北地方環境事務所裏磐梯自然保護官事務所, 休暇村裏磐梯野営場管理棟, 北塩原村.
7. 黒沢高秀, 2012年8月2日. 地域の自然環境と私たちとの共生, 信陵ECOセミナー, 信陵学習センター, 福島市.

【報道記事】

1. 長橋良隆, 「猪苗代湖約4万2000年前形成 福大、掘削調査で判明」, 福島民報 2013年2月7日.
2. 長橋良隆, 「猪苗代湖4.2万年前“誕生”福大・長橋教授が発表」, 福島民友 2013年2月7日.
3. 黒沢高秀, 「黒沢福大准教授受賞 松下幸之助花の万博奨励賞」, 福島民報 2012年12月15日.
4. 長橋良隆・廣瀬孝太郎, 「猪苗代湖の掘削と研究」, 福島民報 2012年9月6日.
5. 長橋良隆・廣瀬孝太郎, 「猪苗代湖の掘削と研究」, 福島民友 2012年9月6日.
6. 塙 忠顕, 「福大自然環境維持へ計画 磐梯朝日国立公園27年度に策定」, 福島民報 2012年7月19日.

7. 首藤光太郎・兼子伸吾・黒沢高秀, 「福島大、押し花の DNA 解析 絶滅種の起源解明に期待」, minyu-net2012年7月19日.
8. 首藤光太郎・兼子伸吾・黒沢高秀, 「押し花の DNA 分析 78年前の標本使い成功絶滅種の起源解明期待」, 福島民友 2012年7月19日.
9. 首藤光太郎・兼子伸吾・黒沢高秀, 「絶滅説の植物 イワキアブラガヤ DNA 採取に成功 起源解明つながる可能性」, 福島民報 2012年7月19日.